

Ampero Firmware Version 3.0

新たな機能

1. エディットメニュー内で、スクリーン上のモジュールをダブルクリックすると、信号経路が変更できるようになりました。
2. EXP 2 (EXP 2/FS) に外部フットスイッチが接続できるようになりました。その機能は、グローバルメニューに EXP 2/FS として追加されました。
3. バンク切り替え時に “WAIT” モードが追加されました。外部スイッチのみ動作します。
4. USB 録音レベルが調整できるようになりました。(GLOBAL > USB AUDIO)
5. L/R チャンネル別々に “NO CAB” (CAB なし) モードが設定できます。(GLOBAL > I/O)

改良と変更事項

1. スクリーンロック・ボタン：タッチスクリーンをロックする機能から、デバイスロック機能 (MENU/VALUE ノブ /MAIN KNOB、QUICK ACCESSK ノブ) に変更しました。
2. チューナー：チューニングの反応が早くなりました。
3. アンプモデリングのダイナミックレンジとサウンドクォリティーを改善しました。
対象モデリング名：
TWEED LUX、BASEMAN NORM、BASEMAN BRIGHT、BLACK TWIN、VOXY 30HW NORM、VOXY 30HW TB、
SUPERSTAR CLEAN、SUPERSTAR DRIVE、GLACIAN CLEAN、GLACIAN DRIVE
4. FX1 & FX2 エフェクター：一部のエフェクターのサウンドを改善しました。
5. BLACK TWIN & GLACIAN CLEAN のアンプモデラーに BRIGHT スイッチを追加しました。
6. SUPERSTAR DRIVE の PRESENCE (プレゼンス) コントロールを DRIVE (ドライブ) コントロールに変更し、トーンレンジを改善しました。
7. 本体のエクスペリション・ペダル安定度を最適化しました。
8. USB オーディオの性能と安定度を最適化しました。
9. 全機能の性能と安定度を最適化しました。

ファームウェア V.30 へアップデートする前に

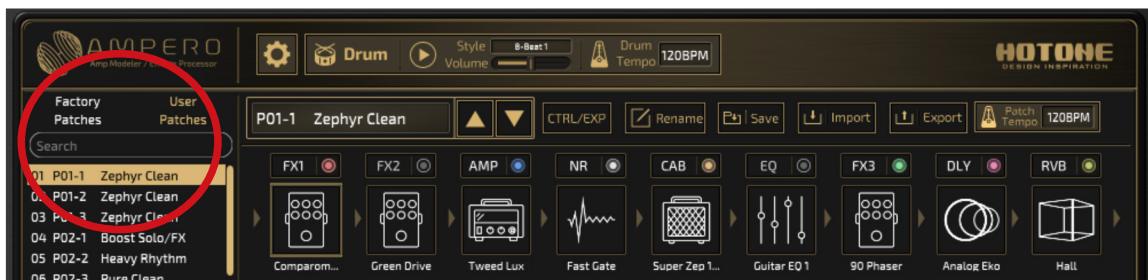
注意！：

Ampero Editor (Ver.1.2.0) は、最新のファームウェア V3.0 と一緒に動作します。
最新の Ampero Editor (1.2.0) をインストールする前に、下記の手順でパッチのバックアップを保存してください。

1. はじめに、旧バージョンの Ampero Editor (1.1.1) 使用して必要なパッチ (プリセット) をバックアップしてください。もし、Ampero Editor (1.1.1) と Ampero Firmware (V 2.1) よりも更に古いバージョンを使用している場合は、これらのバージョンに一旦アップデートしてください。以下のページにて Software > Ampero を選択すると、上記のバージョンがダウンロードできます。
<https://www.hotoneaudio.com/support/29.html>
2. Ampero の電源を ON にして、USB 経由でコンピューターと接続します。
接続が完了したら、Ampero Editor (1.1.1) を起動します。

(1) パッチを1つエクスポートする場合：

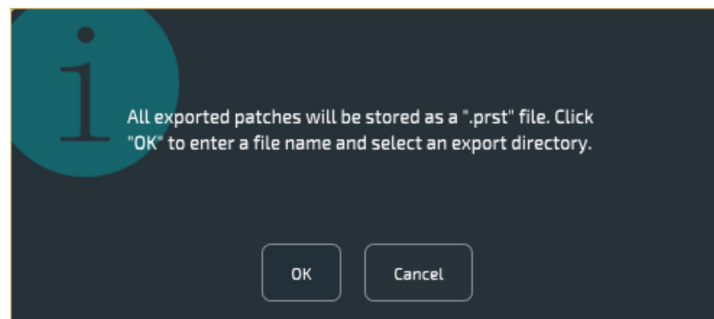
画面左のリストから、エクスポートしたいパッチを選択します。



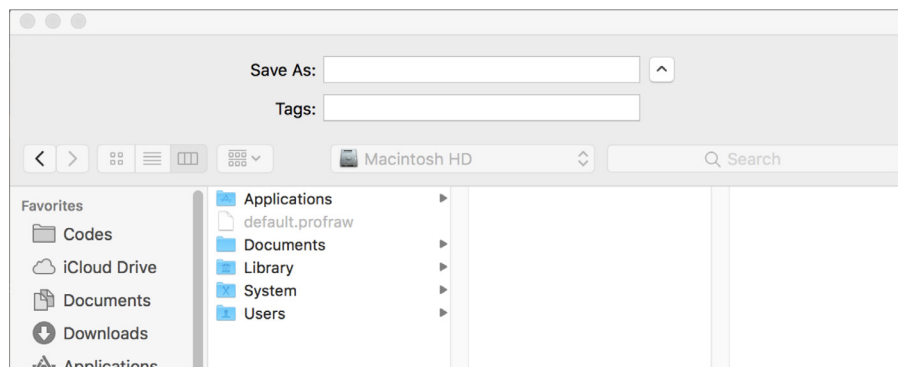
「Export」をクリックした後、ポップアップ画面の「Export One Patch」をクリックします。



以下の画面が出たら「OK」をクリックします。



保存先と保存名を選択します。



(2) 全てのパッチをエクスポートする場合：
「Export」をクリックした後、ポップアップ画面の「Export All Patches」をクリックします。
「パッチを1つエクスポートする場合」と同様に保存先と保存名を選択して保存します。



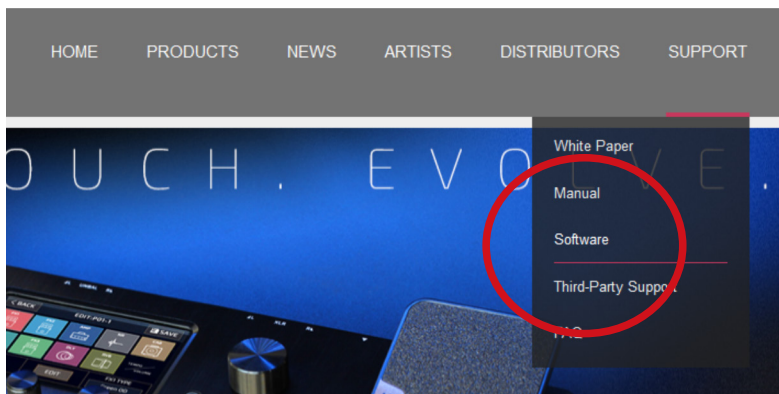
注意：

外部から取り込んだユーザー IR ファイルは、保存したパッチには含まれません。
ユーザー IR ファイルを使用している場合は、パッチを読み込んだ後に外部 IR ファイルをマニュアルでロードする必要があります。

最新のファームウェアと Ampero Editor のダウンロード

1. 以下のページにて Software > Ampero を選択し、最新のバージョンをダウンロードします。
<https://www.hotoneaudio.com/support/29.html>

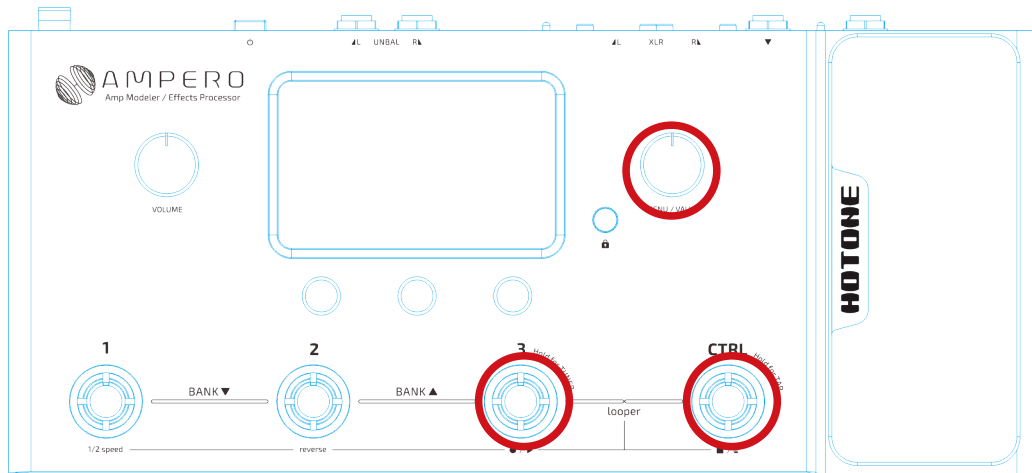
- ・ Ampero Editor 1.2
- ・ Ampero Firmware - English Version V3.0



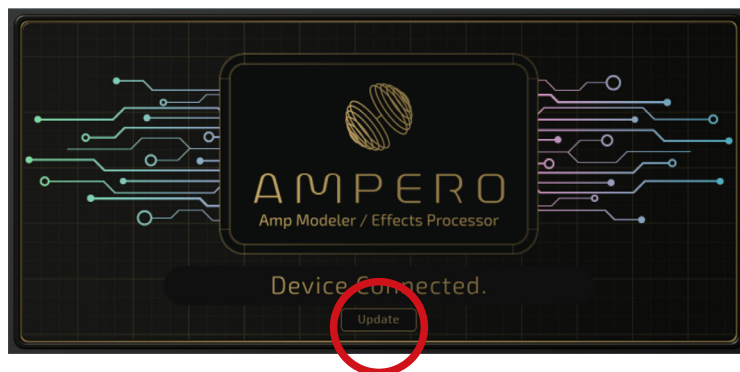
2. ダウンロードした Ampero Editor Setup ファイル (.Zip) を解凍し、インストールします。

ファームウェアのアップデート

1. インストールした Ampero Editor (1.2.0) を起動します。
2. Ampero 本体のフットスイッチ 3、CTRL、MENU/VALUE ノブを同時に押しながら Ampero の電源を ON にします。
※ 画面に表示されるメニューは無視し、触れないで下さい。



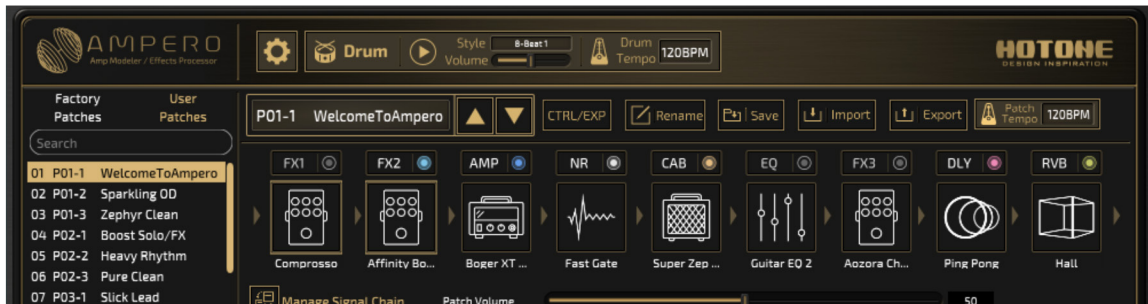
3. Ampero を USB でコンピューターと接続します。接続が確認されると、Ampero Editor 上に「Device Connected」と表示されます。



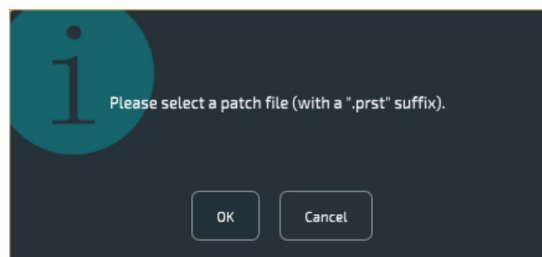
4. Ampero Editor の下部にある「Update」をクリックします。ブラウザ画面が表示されるので、ダウンロードした「Ampero Firmware - English Version V3.0.bin」を選択してください。選択すると進行状況が表示されます。
5. ファームウェアのアップデートが完了すると、Ampero Editor には「No Device connected」と表示され、Ampero 本体の画面も消えます。Ampero 本体の電源を一旦 OFF にし、再び ON にするとアップデートが完了します。

保存したパッチを再びインポートする

1. Ampero の電源を ON にし、USB で Ampero をコンピューターと接続します。接続が完了したら、Ampero Editor を起動します。
 - (1) パッチを 1 つインポートする場合：
画面左のリストから、インポート先のパッチ番号を選択して「Import」をクリックします。



以下の画面が出たら「OK」をクリックします。



インポートしたいファイル (.prst) を選択します。

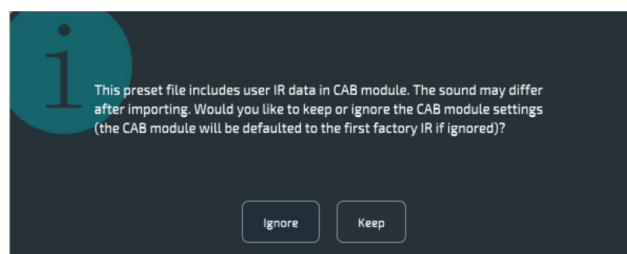
- (2) 全てのパッチをインポートする場合：
リスト上でインポート先を選択する必要はありません。「Import」をクリックした後、「パッチを 1 つインポートする場合」と同様にインポートしたいファイル (.prst) を選択します。

※ インポートには少し時間が掛ります。

注意：

仕様の変更に伴い、古いバージョンのファームウェアでプログラムしたパッチを新しいファームウェアで読み込むと、設定値が変わる場合があります。
重要なセッティングはメモを取り、インポート後に再調整してください。

- ・ 取り込んだ外部 IR ファイルは保存したパッチには含まれません。
外部 IR ファイルを使用しているパッチを選択すると、以下の画面が表示されます。



- ・ 外部 IR ファイルを再び使用したい場合、「Keep」をクリックすると IR ファイルをインポートできます。
「Ignore」をクリックすると、外部 IR を無視して CAB モジュールがデフォルトで割り当てられます。